

子どもたちにとっては、こども園での最後の夏！雨の日や、熱中症アラートが出る灼熱の日などが続きましたが、天気を見ながら積極的に外に出て遊びました。夏の遊びは、それぞれの年齢で様々な楽しみ方がみられます。年長組ならではの成長が沢山感じられる夏でした。そんな姿を紹介したいと思います。



最初は、ほし組&そら組で時間を分けてプールを使用していましたが、しぶきをあげてダイナミックに遊びたい子や、泳ぎたい子、顔に水がかかるのが苦手な子、ゆっくり水の中に潜ってみたい子…一人一人楽しみたいことが違う様子が見えてきました。そこで、「バシャバシャ思いっきり遊びたいチーム」と「バシャバシャせずにゆったりと遊びたいチーム」のどちらかを自分で選ぶ遊び方も取り入れてみました。



これまで、わざとではないけれど水が友達にかかってしまい、申し訳なさそうにしていた元気いっぱいチームは、思いきり身体を動かして遊ぶことが出来ました。ゆったりチームでは、そっと顔に水をつけてみたり、水面から顔を出し、スイスイと泳いだり…安心して水の気持ちよさを味わっていました。

みんなで遊ぶことで、気付いたり、思いやり合ったりする力が育まれる部分はたくさんありますが、一人一人の感じ方、楽しみ方、挑戦したいことなどは「違っていい」のだということを、伝えていきたいです。

元気いっぱいチームの子どもたちが、ゆったりチームの遊ぶ様子を見て、「きもちよさそうだな！今度は、おれも、そんなんしてみようかな」と話しかける場面があり、嬉しく思いました。

水の深さも
変えています！
水の深さで、
遊び方や感じ方
も変わって
面白い！



トンネルをくぐってー！



ホースのみず、さいこう！



みずたまりはあったかいぞ！
ホースのみずは、つめたい！
どっちもきもちいい！

みずが、ながれない
ようにしましょう！

あわ、きもちいい！



園庭や屋上で、水遊びやどろんこ遊びを沢山経験しました！絵の具を使って色水遊びをしたり、シャボン玉や泡遊びをしたり…そんな中、砂や水のさまざまな特性や、温度や重さの違いなどに気が付いたり、観察したり、面白がったりする姿がいっぱい！子どもたちの科学のまなざしがきらりと光る場面が多くみられました。発見を伝え合う姿も微笑ましいです。
「友だちと一緒にだから、面白い！」仲間と遊ぶ楽しさをこれからもいっぱい味わってほしいです！



石でダムのように
水を止めています



みずのなかに
いるみたい！

みずで、すな、
うごいてる！

しずむのと、う
かぶのとがある
よ。ふしぎ～

